

プレス成形用鋼板の強度物性値測定実習講座

自動車産業の板材プレス加工分野において、形の複雑化、軽量化のため鋼板高強度化が進み、成形不良を事前に予測する CAE の重要性が増しています。機械電子研究所では R2 年度に鋼板の等塑性仕事面を測定できる二軸引張試験機を導入しました。

本講座ではプレス成形解析精度向上に重要な強度物性値測定実習を行います。

○内容

日 程：令和 3 年 11 月～令和 4 年 3 月（申込者と日程調整）

場 所：福岡県工業技術センター機械電子研究所（北九州市八幡西区則松 3-6-1）

受講料：無料

講 師：機械電子研究所 機械技術課 山田 圭一

内 容：強度物性値測定、プレス成形 CAE 用弾塑性パラメータの同定

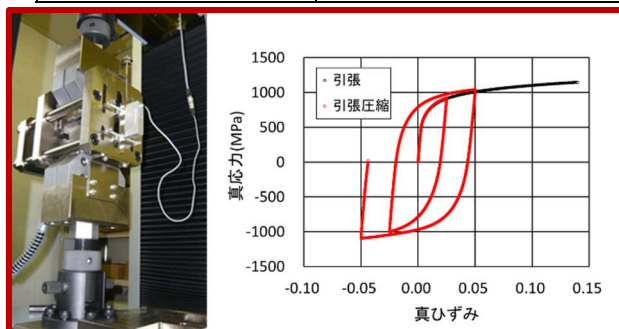
備 考：新型コロナウイルス(COVID-19)感染症対策のため、1 社毎個別にセミナーを実施します。換気を行っています。

マスクの着用と暖かい服装でお越しください。

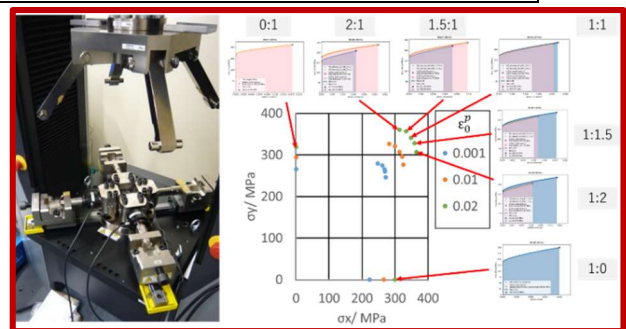
また試験片、ひずみゲージ、接着剤の準備が必要です。形状と型番はお問い合わせください。

スケジュール

1 日目 10 時～14 時 14 時～17 時	引張圧縮試験 ひずみゲージの貼付け実習
2 日目 10 時～15 時 15 時～17 時	引張試験、除荷時のヤング率の塑性ひずみ依存性試験、 r 値の測定 物性値データの整理、プレス成形 CAE 用弾塑性パラメータ同定
3 日目 10 時～14 時 14 時～16 時	2 軸引張試験 データ整理、プレス成形 CAE 用弾塑性パラメータ同定



引張圧縮試験



二軸引張試験

以下の電子メールにてお申込み下さい。

お申し込み先：福岡県工業技術センター機械電子研究所 機械技術課（担当：山田 圭一）

E-mail:k-yamada@fitc.pref.fukuoka.jp

Tel:093-691-0260

Fax:093-691-0252